

安田侃

北海道美唄市生まれの彫刻家。東京藝術大学大学院を修了後、イタリア政府国費留学生としてローマ・アカデミア美術学校で現代彫刻の巨匠・ファッツィーニに師事。20代で白大理石の産地として有名なフィレンツェ郊外のピエトラサンタにアトリエを構え、現在も主にここで制作している。国内外で数多くの賞を受賞、作品は日本のみならず、世界各国に展示、設置され、現代日本を代表する彫刻家として活躍している。ブロンズや大理石を使った抽象彫刻で知られ、緩やかな曲線と量感のあるフォルムは見る者を飽きさせない魅力がある。出身地の美唄にある野外美術館「安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄」は、閉山した炭鉱の学校跡地にある。「アルテピアッツァ」はイタリア語で芸術広場を意味する。